

農園そもそも × 愛知大学 学生マッチング支援

【事業概要】

東三河県庁では、地域産業の振興を図るため、2019年度から地元事業者と学生が協力して行う商品開発などの取り組みを支援しています。
 地元のさつまいも生産事業者である農園そもそも（豊橋市）と愛知大学が協力して商品開発に取り組んだ結果、試作品が完成しました。

【これまでの取り組み】

- 6月23日 鈴木さんの鬼まんじゅうを食べてみよう
- 8月5日 「鬼まんじゅう」のアイデア提案
- 9月30日 試作品を食べてネーミング等を話し合おう
- 11月15日 試作品を食べよう
- 11月18日 試作品をブラッシュアップしよう
- 12月4日 emCAMPUSで試作品販売

【参加団体等】

事業者 農園そもそも（豊橋市）
 学校 愛知大学 学生14名
 協力者 (株)うちうら
 支援者 株式会社サイエンス・クリエイト
 公益社団法人東三河地域研究センター



鬼 食 いろ
 まる べる いろ

農園そもそも × 愛知大学連携事業

- ・味は、プレーン、紫いも、シナモン、レモンの4種類が楽しめます。
- ・「鬼まる」、「鬼のイラスト」や、パッケージとして「プチサイズで味複数」「カップ入り」「楊枝にタグを記載したフラッグ」等のアイデアを採用しました。

【学生さんからのアイデア例】

① キャッチコピー

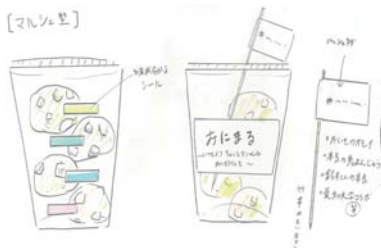
- ・ 3色鬼まん / カラフル鬼まんじゅう / 誇り任農家が作った "本気" の鬼まんじゅう / 本気の鬼まん / 本気で味わう鬼まんじゅう
- ・ 小鬼ちゃん / おにまる / 小鬼のおやつ / 食べ比べ鬼まんじゅう (あなたはどれが好きですか?) / みんなのおにまん等

② 商品イメージ

- ・ 3色団子みたいなカラフルな鬼まんじゅう / 抹茶味、イチゴ味、黒糖等の鬼まんじゅう
- ・ 鬼やそれが持つ金棒を連想させるような、さつまいもがゴロゴロした見た目。
- ・ 赤ちゃんの手くらいの大きさ。一口サイズで食べられる鬼まんじゅう。
- ・ 品種の異なるサツマイモで作った鬼まんじゅうを2~3個セット売り。
- ・ 愛知の郷土菓子で、自分や知人へのお土産の一つ。

③ 食べたいシチュエーション

- ・ 学校から帰ってきたあとのおやつ。自分へのご褒美に、ごろごろしながら食べる。一人のおやつタイム。
- ・ 夕方のテレビを見ながらゆっくりお茶と一緒に食べる。食後のデザート。
- ・ 食べ歩き。一口で、手を汚さずに食べる。
- ・ 年齢を問わないお土産



甘藷農家が作った
本気の
鬼まんじゅう



【問合せ先】

- ・ 事業に関すること
- ・ 商品開発、販売に関すること

愛知県東三河総局 企画調整部 産業労働課 電話 0532-35-6116
 公益社団法人東三河地域研究センター 電話 0532-21-6647

